



来住邸お知らせ 検索

来住邸ギャラリーで作品を展示されませんか? お問い合わせはお気軽に。

◆7月 田正司明嵐

生徒作品展

7月3日(木)〜15日(祝)

西脇市出身の女流書家、田正司明嵐先生の生徒さん約20名の作品展になります。風炉先屏風2点の他、半紙、半切、色紙などのたくさんのお作品が展示されます。(ゆ)



◆8月 キルト5人展

7月18日(木)〜31日(水)

世界的キルト作家、小東風彩先生に学ぶ生徒さん5人が初のグループ展を開催されます。播州織の生地を使って作る細やかなキルトアートの作品が部屋いっぱい展示されます。同じ図柄でもアレンジで全く違う表情を見せるキルトの世界をぜひご覧下さい。(ゆ)



◆8月 こばやしあやき作品展

〜夢見る星から〜 8月2日(金)〜30日(金)

こばやしさんは京都「出身、西脇在住のイラスト作家。星と子どもと動物が登場する、メルヘンで愛らしい絵本風イラストを多数描いておられます。展覧会では絵に添えられた短い物語とともにその世界観をお楽しみください。(ゆ)



◆9月 和みの会

人形とちりめん展

9月1日(日)〜15日(日)

和みの会の皆様は古い着物の生地を使って、人形や小物を作られます。今回メンバーは先生と15人の生徒さん。うさぎ、たぬき、鯉のほりなど出展数は40点以上。ichyouやもみじの上の人形が乗った作品が秋の気配を感じさせ、ほっこり心を和ませます。(芋焼酎)

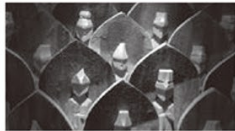


黒田庄町喜多地区の3人仲間が趣味で展示されます。村上康人さんの木端仏は約一畳に約千体が階段上に置かれます。藤井清孝さんの木工細工は糸鋸で切り抜いた組木の動物作品などが30点、藤井美佐子さんの手芸は浮世絵や武者人形、見返り美人など立体感のある手芸品が約40点置かれます。(芋焼酎)

藤井清孝・藤井美佐子・村上康人 三者三様仲間展

9月19日(木)〜29日(日)

黒田庄町喜多地区の3人仲間が趣味で展示されます。村上康人さんの木端仏は約一畳に約千体が階段上に置かれます。藤井清孝さんの木工細工は糸鋸で切り抜いた組木の動物作品などが30点、藤井美佐子さんの手芸は浮世絵や武者人形、見返り美人など立体感のある手芸品が約40点置かれます。(芋焼酎)



播州織 オーダー シャツの 輪!



兵庫県議会議員 石川憲幸さん

私も愛用しています!

第十八話

たった舟の話

令和に繋げ平和の祈り

戦争体験の語り部

谷口頼太郎さん



自らの戦争体験を通じて、平和を訴える 谷口さん

取材協力: さわやかリバーサイド西脇

「透明な海の中にどこまでも続く綺麗なサンゴ礁。今でも私はあの景色を忘れない。生きていくうちにラバウルにもう一度だけ行ってみたいな」。

九十六歳を迎えられた谷口さんは今、西脇大橋のもとにある介護付き有料老人ホームさわやかリバーサイド西脇(短期入所)で穏やかな日々を過ごしておられます。その脳裏には約七十年前の太平洋戦争中、バプアニューギニア島の都市ラバウルで見た南国の景色が、過酷な戦争体験とともに鮮明に記憶されています。

当時二十歳。義務であった徴兵検査を受け健康な体で甲種合格し、まずは広島県呉市の海兵団で三か月の厳しい血のにじむ訓練を受けます。射撃の腕が中隊で一番優秀なことから昭和十八年三月に訓練卒業後、戦艦扶桑に副砲狙撃手として乗艦。北方アリューシャン列島の戦いへ向かいますが、北海道まで行ったところで作戦変更があり、一転して南方作戦へ。当時日本軍が占領していたラバウルに配属されます。

ラバウルでは九死に一生を得るような出来事の連続でした。アメリカ軍の爆撃により目の前で戦友がたくさん殺され、マリアリアにかかって重傷化し手榴弾で自

殺することを認められた戦友も。やがて食料の補給が断られると、空腹をしのぐため現地住人の持つタロイモやパイナップル、バナナを日本から持ってきたマリアアの薬と交換。木登りが得意でヤシの木に登っては仲間の分の実を採ったり、海の中で手榴弾を爆発させて魚を獲ったり、六〜七mある巨大ワニに襲われた時は小銃で撃ち、その肉を食べたりも……。生きるためにはどんなことでもしなければならなかったそうです。また、マムシに噛まれて生死をさまよい、軍医の血清で一命を取り留めたこともありました。

終戦となり、昭和二十一年の冬に復員船で神奈川県浦賀港に帰還した時、二十三歳。六十七キロあった体重は四十キロ程度まで落ちていました。五百四十名いた中隊はわずか四十名の生存のみ。「十人のうち九人は死んでしまいました」と、谷口さんは悲しそうに目を伏せます。

「戦争を二度と起こしてはいけません。お互いに思いやりの気持ちを持ち、話合えばきっと解決することができる。それが人間として進むべき道です」。戦争経験者が語る、強くまっすぐな平和への思いは今、戦争を知らない世代へ託されています。(聞き手/西脇TMO広報部 見坂・原田)